

令和2年第2回富良野市教育委員会臨時会

開催年月日	令和2年2月26日(水) 午後4時00分開会
開催場所	富良野図書館 3階教育委員会室
出席委員	教育長 近内 栄一 委員 宮本 鎮栄 委員 津山 正樹 委員 菅野 義則 委員 渡邊 啓子
欠席委員	なし
説明のために出席した者の職氏名	教育部長 亀淵 雅彦 学校教育課長 佐藤 清理 富良野東中学校長(校長会長) 竹森 茂雄 富良野小学校長(校長会副会長) 松田 聡 学校教育課管理係長 石坂 征和
議事日程	日程第1 会期の決定について 日程第2 議案第1号 新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業について
会議録署名委員の氏名	教育長は、会議録署名委員に次の委員を指名した。 菅野 義則 委員
傍聴人	なし

議事の経過

開会 午後4時00分

近内教育長

只今より令和2年第2回富良野市教育委員会臨時会を開会いたします。  
会議録署名委員には、菅野委員にお願い致します。  
これより 議題に入ります。  
日程第一 会期の決定についてお諮り致します。  
会期については、本日一日と致したいと存じますが、これにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、只今お諮りのとおり決しました。  
次に、日程第2に入ります。

議案第1号を議題とします。

議案第1号「新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業について」を説明願います。

亀淵教育部長

議案第1号 新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業についてご説明申し上げます。

本件は、北海道教育委員会より、別紙のとおり、新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業の要請についてということで通知がありました。現在道内を含め新型コロナウイルス感染症に対する感染者が拡大している状況から、児童生徒や教育関係者への感染も確認されているところから、本日、知事から各市町村に対して、学校の臨時休業が要請されたところでございます。これにつきまして、富良野市としても現在の状況を鑑みたと、要請のとおり令和2年2月27日から3月4日までの7日間を臨時休業とすることとして提案いたします。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

近内教育長

只今の説明について、私から補足説明を行います。

要請は2月27日の明日からということで、非常に急ではありますが、上川管内の他の市町村の予定について、この情報が伝わる前後から情報交換を行っております。現在のところほぼすべての市町村において、明日から対応するというところで伺っております。そういった中、本市として決定するにあたり休業中の小学校、中学校でどのような対応が必要となるか、課題について校長会長と副会長に参考人として出席いただき、説明をいただきながら本市として決定していきたいと考えております。

竹森校長会長

教育長より休校措置にともなう課題と対応について、まとめていただきたいという依頼がありましたので、富良野市内の全小中学校の校長と連携を取り、それぞれ考えられる課題をまとめてまいりました。一番大きなものは、卒業式の在り方について、2月25日付けで北海道教育委員会からの通知ということで、卒業式の進め方の基本形について協議いたしました。総練習は実施しない、基本的に在校生は参加しない、ただし、小規模校は少人数なため様子を見ながら学校で無理のない形で判断するという事です。卒業生の保護者は参加人数を極力抑えるということ、イスの間隔をあけ接触を避けるということ、来賓についてはPTA会長など最小限とし、地域の実情により学校ごと判断しますが、山部中学校は最後の卒業式となるため、配慮が必要となります。祝辞はPTA会長とし、教育委員会からの祝辞については印刷して配布する形とします。式辞は行い、授与は個別に渡したいと考えています。国歌はCD、校歌はマスク着用とし、学校規模により若干の歌唱もあり得る状況となります。各校の特徴が出るとは思いますが、道教委通知に基づいた対応を富良野市内全学校で確認したところです。

休校にともなう課題と策については、7点まとめましたが特に保護者の方に関わる部分、子どもたちに関わる部分として、学習事項で履修しなければならない内容についての取り扱いですが、各学校での学習進捗や時数についても修了式までに学習進捗の集計を行い、計画を立てていき、未履修がないということが条件となりますので、この部分で校長会としまして各学校の実情を集め行きたいと考えています。授業日数、時数に関しましては、学年閉鎖等が行われている学校がありますので、明らかに足りない学年が出てくる可能性があります。その場合に文部科学省の通知に不測の事態により時数を下回った場合も時数に縛られるわけではないという通知もあるため、その場合も上川教育局と相談していきたいと思っています。あと、閉鎖期間中の子どもたちの健康観察について、学校から文章を配布して保護者へ通知をしています。また、各学校でまちコミメール等にて保護者の方に注意喚起をお願いします。公立高校の入学検査が来週の水曜日、木曜日に予定どおり行われ、3年生につきましては上川教育局の方から2日、3日について登校させることも、各学校の判断にて可能ということを知っています。富良野西中と富良野東中とも2日、火曜日に事前登校させ2時間程度面接、事前指導を行い、午前中に下校させる予定です。前日についてはそれぞれ会場の下見を行い、それぞれの教諭が確認し、入試本番も指導に従い確認する予定です。その他今後につきましては、いろいろ検討しなければならないこともありますが、校長会と教育長の指導を受けながら進めて行きたいと思っています。

以上です。

近内教育長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

菅野委員

卒業式について、それ以前に児童生徒に感染者が発生したときには、卒業式を中止にするという対応はしますか。

近内教育長

時期的なものもありますが、休校の措置が14日として日程が重なると中止若しくは延期となりますが、日程があるため現実的には中止ということが考えられます。

宮本委員

情報提供として、富良野高校と緑峰高校の卒業式の対応として小中学校とほぼ同じですが、式辞と送辞は文書配布という北海道の通知ですが、検討中ということで証書の授与は個別で申し入れましたが、代表ということで決まりました。各校長から伺いました。また、心配なのは学習事項の取り扱いについてですが、補修のための授業に関して、先程国会答弁を聞いていましたが先生が感染していなくなった場合はどうするのかという質問では、文科省が補充して取り組みますということでした。現実的にはできるはずはないわけで、そういうことを考えた時に、弾力的に扱い家庭学習で済ますことができれば、プリントを作成することは大変

ですが、家庭学習でできるものを用意して、何時間でカウントするかは別としてそういった方策を想定しておいた方が良いのではないかと思います。市民や保護者に安心してもらうことが大事です。教育委員会としても市民や保護者に安心してもらう観点で進めるべきだと思います。

近内教育長

宮本委員からご意見いただきましたが、校長会としてコメントできることがあればお願いします。

竹森校長会長

不登校生徒等については、家庭学習のプリントを時数とか評価の対象にできることにはなりますが、一般的には学習内容が時数とか評価の対象になるという通知等が出ていないため、子どもたちに家庭学習を行わせるという観点からは実情に応じ検討すべきですが、未履修対策としては難しいと思います。

渡邊委員

今回小学校、中学校ということですが、幼稚園、保育所等についてはどういう対応ですかと、感染の拡大が収束しない場合の学校閉鎖の期間の延長は考えられますか。

近内教育長

1点目ですが、あくまで義務教育、小学校・中学校を対象として文部科学省が北海道に助言をして、それに対応した形です。限定的に考えるほかないです。根拠としては、文科省と北海道が時数の確保、予防措置を総合的に検討して義務教育の学校は7日間としました。保育所については、基本的に子どもを預けざるを得ないため、保護者のための施設であるので、安全対策を講じて開園することを基本に考えています。ただし、園児や保育士等に発症した場合は、厚生労働省の方針に基づき閉所が考えられます。2点目は、今後の状況次第ではありますが、国でも具体的な方針が出ていけませんので、延長の可能性も考えられるという準備を進めていく必要があると思います。

宮本委員

もう1点、高校では国歌斉唱と校歌斉唱はしないようです。校長会からの文章で、市民に安心してもらう観点からは、これで十分でないかと思います。

近内教育長

他にご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、議案第1号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

以上で、本日の議事はすべて終了致しました。

これをもって令和2年富良野市教育委員会第2回臨時会を閉会いたします。

閉会 午後4時17分